



平成 17 年 10 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 ゴ ト ー  
代表者名 代表取締役社長 後藤 行宏  
(JASDAQ コード番号 9817 )  
(問い合わせ先)  
責任者役職名 常務取締役管理本部長  
兼総合企画部長  
氏 名 土 橋 文 彦  
T E L 0 5 5 ( 9 2 3 ) 5 1 0 0

**特別損失の発生及び平成 18 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 18 年 2 月期（平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）の業績予想につきまして  
は、平成 17 年 7 月 6 日付の業績修正にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正い  
たします。なお、特別損失が発生いたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 2 月期中間業績予想数値の修正（平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日）  
(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回の業績予想 (A)	7,337	378	73
今回修正 (B)	7,500	270	13
増 減 額 (B-A)	163	△ 108	△ 60
増 減 率 %	2.2 %	△ 28.6%	△ 82.2%
(ご参考) 前 期 実 績	8,052	206	212

2. 平成 18 年 2 月期業績予想数値の修正（平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日）  
(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回の業績予想 (A)	15,596	590	210
今回修正 (B)	15,258	435	78
増 減 額 (B-A)	△ 338	△ 155	△ 132
増 減 率 %	△ 2.2%	△ 26.3%	△ 62.9%
(ご参考) 前 期 実 績	16,153	431	308

### 3. 修正の理由

平成 18 年 2 月期の売上高に関しましては前回公表いたしましたとおり、中間期及び通期とも前年を下回る見通しであります。

当中間期におきましては、カルチャー事業での中古書籍販売及び DVD のレンタル売上が好結果のうちに推移し、売上高は前回予想を 2.2% 上回る 7,500 百万円となる見込みであります。

しかしながら、経常利益に関しましては、270 百万円と前回予想を 28.6% 下回る見込みとなりました。要因といたしましては、商品の評価損及び棚卸差損が予想を上回ったことによる粗利益額の減少と、賞与の支給対象者を変更したことによる引当額を増額、また、役員退職慰労金支給関連の整備に伴い当期より引当金を計上することとした等により営業利益の減少によるものであります。

中間純利益につきましては、前回予想より 60 百万円減少の 13 百万円と 82.2% 減少する見込みであります。要因といたしましては、業績不振店舗の閉店に伴う資産の除却費用 57 百万円と役員の退職金支給に係る制度を見直したことによる過年度に発生した要支給額を 2 年間にわたり均等額 38 百万円を特別損失に計上したことによるものであります。

通期業績につきましては、売上高 15,258 百万円（前回予想比 2.2% 減）、経常利益 435 百万円（前回予想比 26.3% 減）、当期純利益は 78 百万円（前回予想比 62.9% 減）と業績予想数値を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上